

フィリピン・アグタの20年

030208 池谷研・共同研究・民博
小川英文(東京外大・フィリピン語)
kidlat@tufs.ac.jp

不定形剥片石器群：アグタ(イタ)への動機

北部ルソン島カガヤン州ペニャブランカ石灰岩台地洞穴群出土の石器群の製作技法と機能の分析：不定形な石器では形態から機能を類推できない 石器の刃部の形とそこに残る使用痕の分析から機能推定：低倍率 30 倍の顕微鏡で刃部観察 不定形剥片石器群、「切る」、「削る」というメンテナンス用道具 道具を作る道具の機能

狩猟採集社会アグタ(イタ)の人びとの生業活動

目的：民族考古学という調査：石器は鉄器に代わっても、生業活動全体のなかで道具がどのように作られているか？
不定形剥片石器群が出土する山中に生活する狩猟採集社会の道具調査 植物性素材の利用のしかた
調査地：ペニャブランカ山中、調査期間：1983年9月、10日間
自然環境：シエラマドレ山脈西麓、熱帯雨林内の動植物、川沿いに集落移動
社会環境：低地農耕民、入植者、商人、役人、木材伐採業者(現在は天然資源省やNGOの植林)、政府軍、NPA：緊張状態と生存機会の増大
調査項目：テリトリー、移動・活動範囲、集団構成、集落構成、住居、生業活動：狩猟(弓矢猟)、漁労(鮎漁)、農耕(焼畑)、交換(低地民との食物、労働力、現金の交換)
植物利用：狩猟、植物性食料採集、漁労、薬、燃料 食べる、噛む、包む、束ねる、結ぶ、貫く、接着する、飾る：植物素材の道具がさまざまな活動に織り込まれる
熱帯雨林内での植物性食料の獲得：狩猟活動に比べ、採集は低調 肉、籐、労働力、現金で交換
熱帯雨林から食料の持ち出しは困難：バイオマスは膨大でもエネルギー循環が過不足なく行われるシステム 炭水化物食料調達の難しさ 農耕民との交換
いつも山裾の農民が集落を訪れ、森の産物確保を依頼 アンバランスなレートに不満 従属関係
森林伐採の終わった国有林内での競争：土地なし農民に焼畑を奪われる
ペニャブランカのアグタ社会：狩猟、漁労、採集、交換(食料・労働力[農作業・ガイド等]・土地)など幅広い生業手段によって生存機会を増幅 自然・社会環境や集団の構造などの諸条件に、その場その場で「うまく」対応、性差による分業は不明瞭(Woman the Hunter)、採集活動低調 狩猟採集社会というよりは Forager 社会：平等主義と遊動性
道具から経済・社会関係への関心移動：生業技術の異なる集団が接触しながらも、なぜ吸収したり、されたりしなかったのか？ どのような経済的・社会的・政治的相互関係をたどったか？

貝塚・洞穴調査：狩猟採集社会と農耕社会の相互依存関係史

調査地：低地から丘陵、森林まで：広い地域を調査し、全体の遺跡の変化を追う
カガヤン河下流域：ラロ貝塚群河岸の貝塚の上に貝採集・漁労の村、石灰岩台地に狩猟採集民
洞穴内にも貝層形成：土器と剥片石器共伴 貝塚では完成品剥片石器が10点以下、洞穴では2㎡で80点出土
狩猟採集民の居住の可能性、同時に河岸と同種の貝層・土器の出土

低地と山地社会の相互関係のモデル

ラロでは低地社会とアグタは隣接して生活している、日常的な交流や混血
東南アジア先史時代の両者交流の説明：
ハイネゲルデルン：隔離モデル
ピーターソン：交換適応
ヘッドランド：ドミナント社会に飲み込まれる現実、熱帯雨林には農耕社会からの援助なくしては生存できない
農耕社会出現以前の熱帯雨林内遺跡を世界中で検討、野生ヤマは熱帯雨林に存在するか？
ドミナント社会に従属的なアグタ社会 スペイン以前、18世紀の文書：低地の祭りに招かれるアグタ、いっぽう紛争

時にはアグタを恐れて低地社会がマニラに軍隊派遣要請：現在とは異なる両社会の関係のあり方を観ることもできるし、同時に今日のような相互依存と緊張が

交換材：鉄、食料、労働力等

相互関係の変遷モデル：

農耕社会の出現：狩猟採集社会の熱帯雨林への進出

海域沿岸社会間の交流：ベトナム中部、台湾南部の耳飾

「大きな社会」に徐々に従属化：複雑な農耕社会の発展、鉄生産、陶磁交易 森の交易・交換材の提供：農耕社会との格差

20世紀：第四世界、消滅の危機、アグタが農耕民になるのを妨害するのは農民：財の競争を防ぐ

文献目録

Headland, T. N.

1986 Why Foragers Do Not Become Farmers: A Historical Study of a Changing Ecosystem and Its Effect on a Negrito Hunter-Gatherer Group in the Philippines. 2 vols. Unpublished Ph. D dissertation, Ann Arbor: University of Michigan

1987 The wild yam question: How well could independent hunter-gatherers live in a tropical rain forest ecosystem? *Human Ecology* 15: 463-491

Headland, T. N. and R. C. Bailey

1991 Introduction: Have Hunter-Gatherers Ever Lived in Tropical Rain Forest Independently of Agriculture? *Human Ecology* 19:2: 115-122

Headland, T. N. and L. A. Reid

1989 Hunter-gatherers and their neighbor from prehistory to the present. *Current Anthropology* 30: 43-66

1991 Holocene foragers and interethnic trade: A critique of the myth of isolated independent hunter-gatherers. In S. A. Gregg, (ed.) *Between Bands and States*: 333-40. Center for Archaeological Investigations. Southern Illinois University at Carbondale. Occasional Paper No. 9

Hutterer, K.

1976 An Evolutionary Approach to the Southeast Asian Cultural Sequence. *Current Anthropology* 17: 221-242

1982 Interaction between Tropical Ecosystem and Human Foragers: Some General Considerations. Working Paper. Environment and Policy Institute, East-West Center. Honolulu

1983 The natural and cultural history of Southeast Asian agriculture. Ecological and evolutionary considerations. *Anthropos* 78: 69-212

小川英文

1984 「不定形剥片石器考ーフィリピン、ルソン島ラトゥ・ラトゥ洞穴出土石器群の分析」 『史観』 111: 88-120

1985 「ベニアブランカ・ネグリート」 『えとのす』 27: 13-20、 55-73

1986 「東南アジアの初期農耕論をめぐって」、スチュアート ヘンリ編 『世界の農耕起源』: 175-225、雄山閣出版

1996a 「狩猟採集民ネグリの考古学」、スチュアート ヘンリ編 『採集狩猟民の現在』: 183-222、言叢社

1996b 「東南アジア考古学への招待」、吉村作治編 『世界考古学』: 65-108、有斐閣

1997 「貝塚洪水伝説」、『東南アジア考古学』 17: 119-166

1998 Problems and Hypotheses on the Prehistoric La-Io, Northern Luzon, Philippines - Archaeological Study on the Prehistoric Interdependence between Hunter-Gatherers and Farmers in the Tropical Rain Forest - 『東南アジア考古学』 18: 123-166

1999a 「自然と生業」、上智大学アジア文化研究所編 『新版入門東南アジア研究』: 23-35、めこん

1999b 「考古学者が提示する狩猟採集社会イメージ」、『民族学研究』 63-2: 192-202

2000a 「狩猟採集民と農耕民の交流 - 相互関係の視角 -」、小川英文編 『交流の考古学』: 266-295、朝倉書店

2000b 「総論 交流考古学の可能性」、小川英文編 『交流の考古学』: 1-20、朝倉書店

2000c 「狩猟採集民」、安斉正人編 『用語解説 現代考古学の方法と理論 III』: 131-141、同成社

2000d 「ナショナリズム」、安斉正人編 『用語解説 現代考古学の方法と理論 III』: 187-198、同成社

2000e 「文明」、安斉正人編 『用語解説 現代考古学の方法と理論 III』: 227-234、同成社

2000f (編著) 『ラロ貝塚群の発掘調査』、文部省科研(基盤 A(2))報告書、232 pages

2002 (編著) 『カガヤン河下流域の考古学調査』、文部科学省科研(基盤 A(2))報告書、269 pages

Peterson, J. T.

1978 *The Evolution of Social Boundary*. University of Illinois Press

Peterson, J. T. and W. Peterson

1977 Implications of Contemporary and Prehistoric Exchange Systems. In J. Allen, J. Golson and R. Jones (eds.) *Sunda and Sahuk*: 567-599. New York: Academic Press